

## 函館市内の公共的な施設の禁煙・分煙状況

公共的な空間を原則として全面禁煙とするよう求める厚生労働省通知が、平成22年2月に出されたことから、函館市でも受動喫煙防止対策を推進するため、本年6～8月に公共的な施設に対し、禁煙・分煙アンケート調査を実施しました。

アンケート結果に、禁煙・分煙をしている施設として届出のある、アンケート対象外の「おいしい空気の施設」を加えて、各施設の禁煙・分煙状況を示しました。

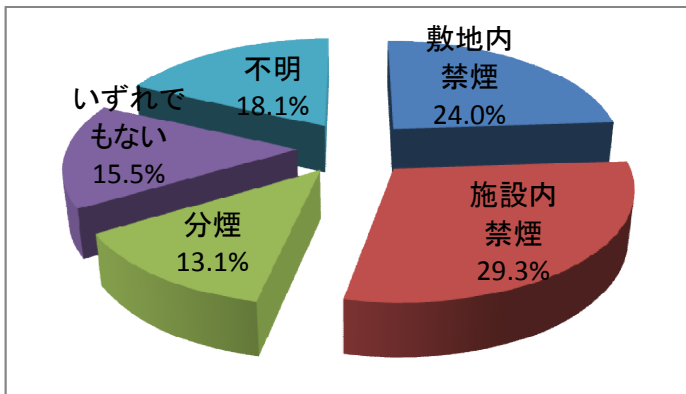
### ○公共的な施設の対象施設(580施設)

- ・医療機関
- ・交通機関,金融機関,デパート等
- ・国,道関係施設
- ・市関係施設

### ○禁煙・分煙等の区分

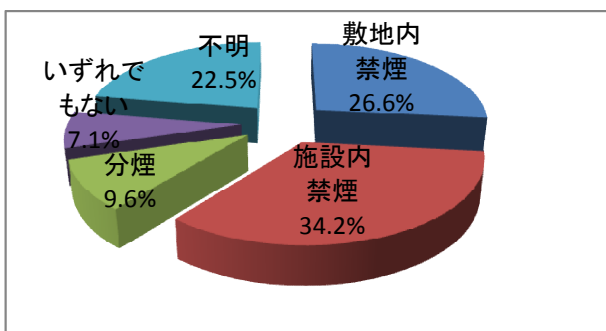
- ・敷地内禁煙:敷地内の喫煙が常に禁止されていること。
- ・施設内禁煙:施設内の喫煙が常に禁止されていること。なお,施設の外に灰皿を設置する場合にあつては,施設内にたばこの煙が流れ込まないようにするとともに,通行する者等の受動喫煙防止に配慮している。
- ・分煙:次のア～ウの条件を全て満たしていること。
  - ア 喫煙室を設置するなど,適切な喫煙場所を設けていること。
  - イ 喫煙場所から非喫煙場所にたばこの煙やにおいが漏れないこと。
  - ウ 喫煙場所のたばこの煙を屋外に排気すること(空気清浄装置のみでは不可)
- ・いずれでもない:上記,禁煙,分煙いずれにもあてはまらない
- ・不明:アンケート未回答

### 全対象施設 n=580



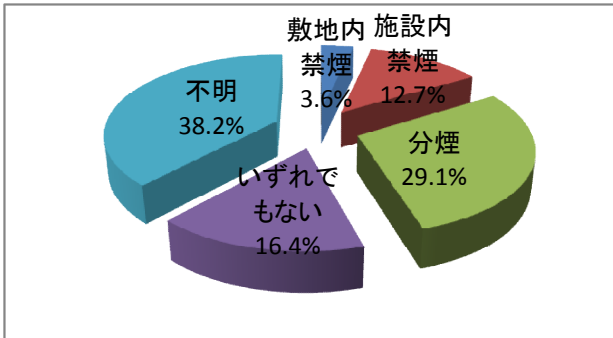
	件数	構成比
敷地内禁煙	139	24.0%
施設内禁煙	170	29.3%
分煙	76	13.1%
いずれでもない	90	15.5%
不明	105	18.1%

### 医療機関 n=365



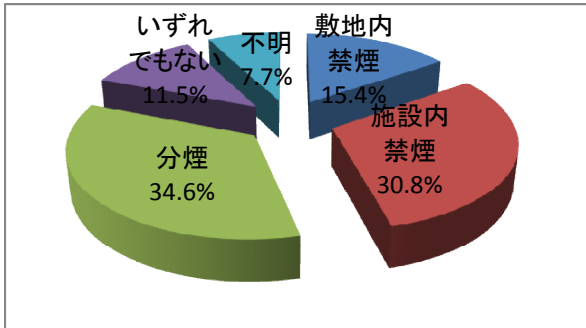
	件数	構成比
敷地内禁煙	97	26.6%
施設内禁煙	125	34.2%
分煙	35	9.6%
いずれでもない	26	7.1%
不明	82	22.5%

交通機関,金融機関,デパート等 n=55



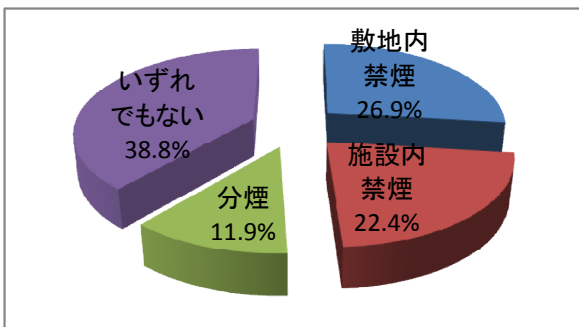
	件数	構成比
敷地内禁煙	2	3.6%
施設内禁煙	7	12.7%
分煙	16	29.1%
いずれでもない	9	16.4%
不明	21	38.2%

国,道関係施設 n=26



	件数	構成比
敷地内禁煙	4	15.4%
施設内禁煙	8	30.8%
分煙	9	34.6%
いずれでもない	3	11.5%
不明	2	7.7%

市関係施設 n=134



	件数	構成比
敷地内禁煙	36	26.9%
施設内禁煙	30	22.4%
分煙	16	11.9%
いずれでもない	52	38.8%
不明	0	0.0%